

PCA装置の使用方法



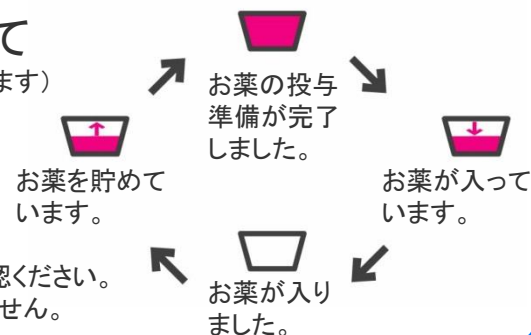
- 痛みを感じたときに、ボタンの真ん中を1秒程度しっかり押してください。

※ボタンの端を押すとお薬が出ない場合があります。
※しっかりボタンを押さないとお薬が出ない場合があります。

- 何回ボタンを押しても、お薬が入り過ぎることはありません。
- ご気分が悪い時は、お知らせください。

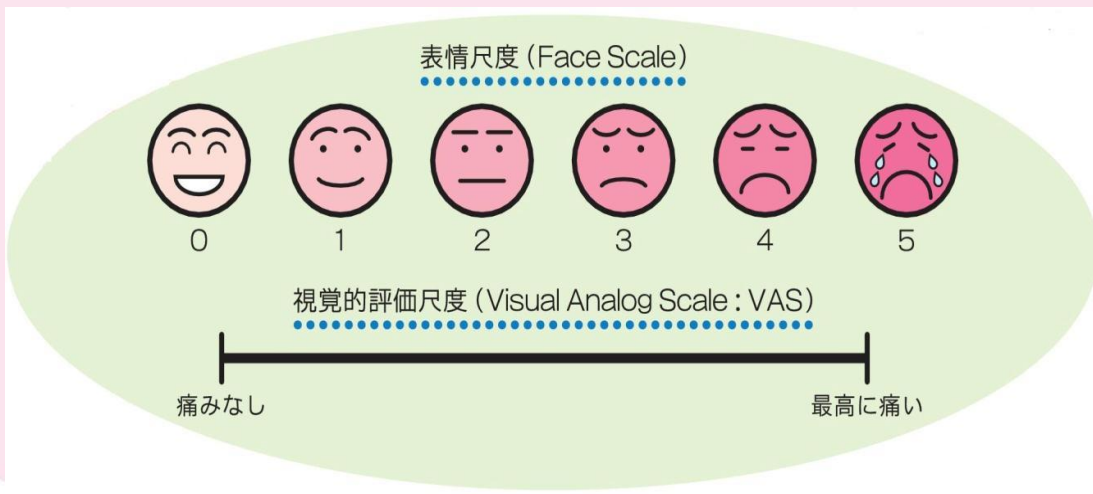
インジケータについて

(お薬が入った事が目で見て分かります)



※インジケータは正面からご確認ください。
斜めから見ると正しく確認できません。

手術後の痛みは、我慢する必要はありません



痛みを感じたとき
痛みを我慢せずに



患者さん自身で
痛みをコントロール



PCA (Patient Controlled Analgesia) は、
患者さん自身による疼痛管理法です。

痛みが発生した時、患者さん自身がPCA装置のボタン操作を行い、
薬液を投与します。
痛みの発現からただちに薬剤投与が可能な疼痛管理法です。

シリンジェクターPCAセット 全体図

シリンジェクターポンプ本体 (規定容量120mL)

- ・薬液充填時はロック付シリンジを使用してください。
- ・シリンジェクター内のエアはエアバントフィルタで分離・除去されます。
- ・規定容量の半分（60ml）以上の薬液充填を推奨しています。

PCA装置 (投与量1mL)

- ・投与量1mL充填するために必要な時間は30分です。
- ・注入ボタンを「カチッ」と音が鳴るまで押してください。

注入ボタン

インジケータ

エアバントフィルタ

エアバントフィルタ

エアバントフィルタ

患者側コネクター

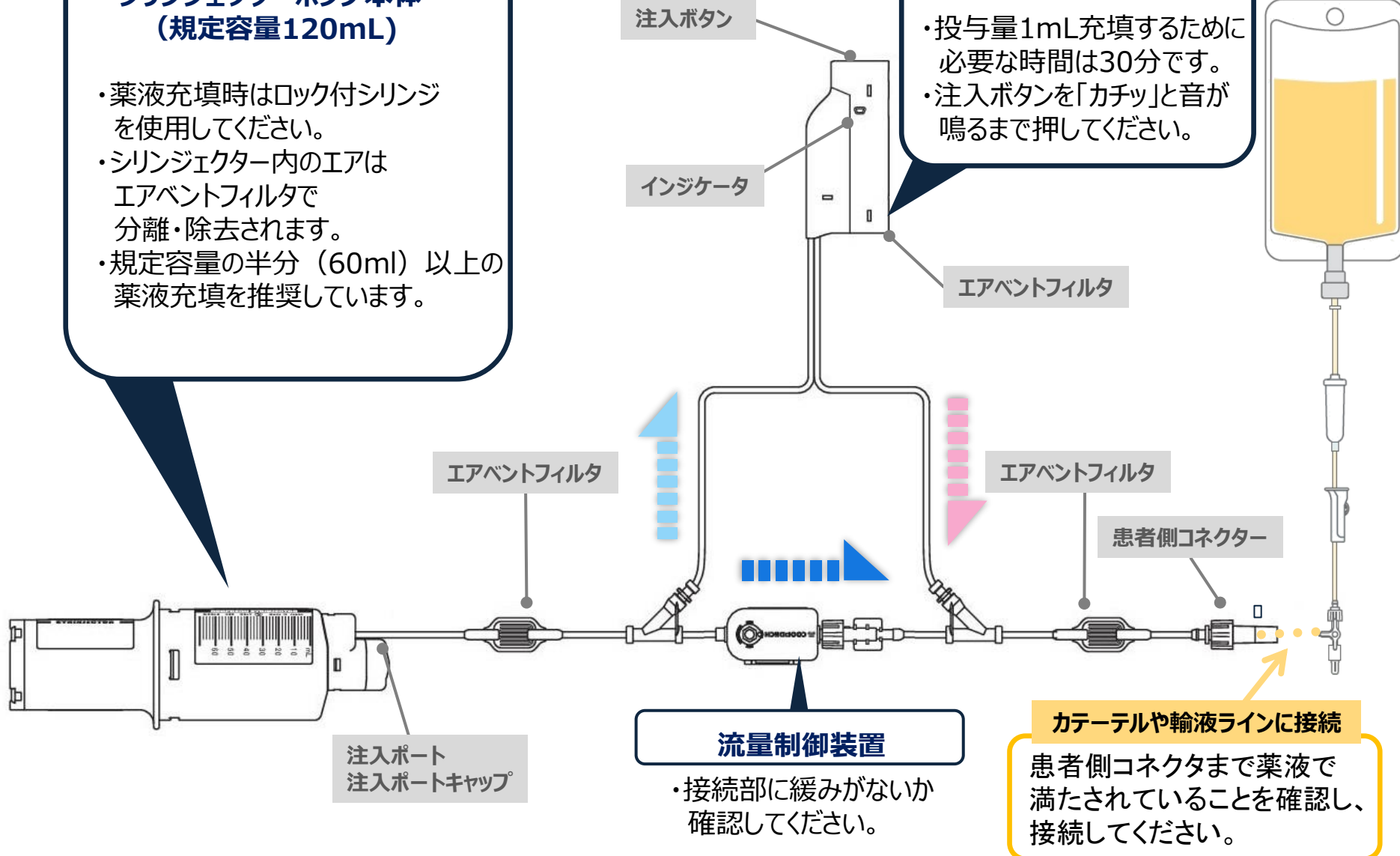
注入ポート
注入ポートキャップ

流量制御装置

- ・接続部に緩みがないか確認してください。

カテーテルや輸液ラインに接続

患者側コネクタまで薬液で満たされていることを確認し、接続してください。

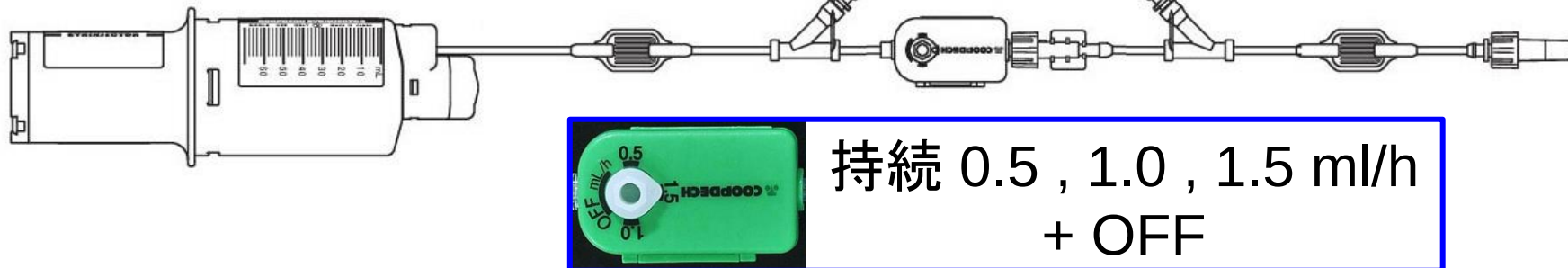


<シリンジェクターPCAセット> ご採用品番について

PCA装置

ボース量
1ml/回
ロックアウトタイム
30分

ポンプ規定容量
120ml

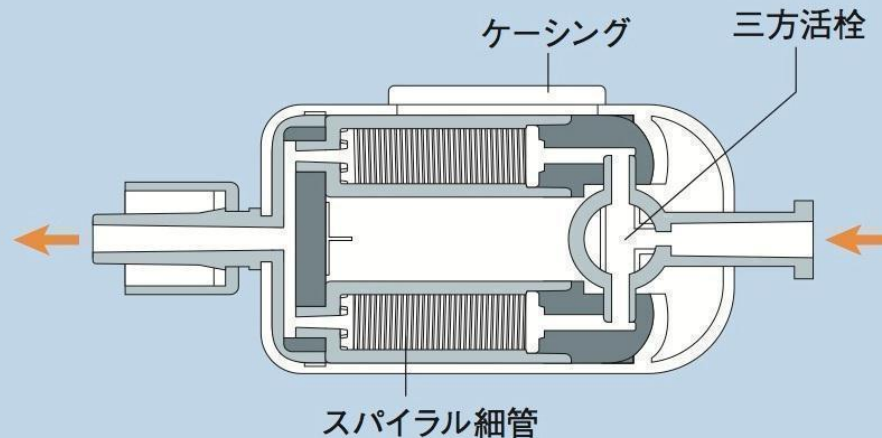


持続 0.5 , 1.0 , 1.5 ml/h
+ OFF

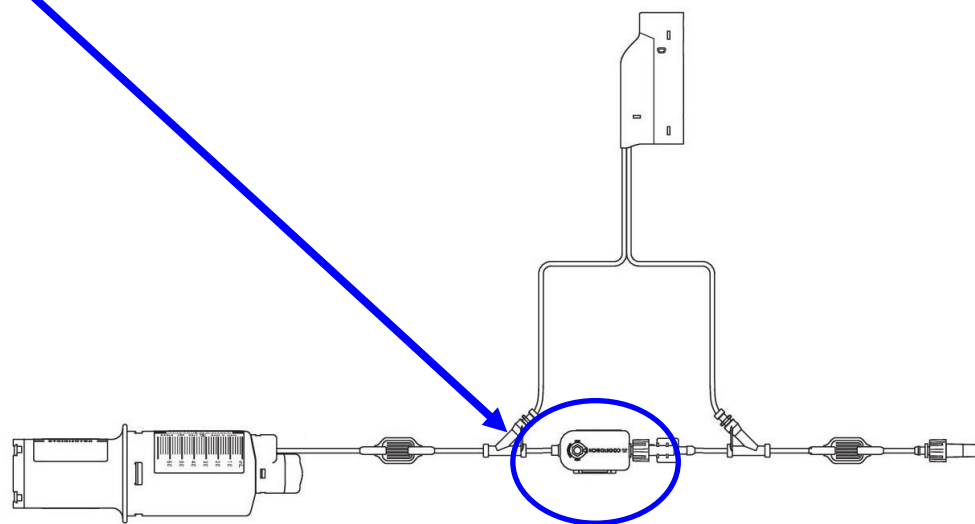
フローセクター(流量3段階切替装置)



【フローセクターの作動構造】



フローセクター裏面についている六角穴付きレバーを使用して、示針を使用される流量に合わせます。



取扱上の注意事項

①再使用・再充填は禁止

②コネクタ部に緩みが発生していないか確認して下さい。
⇒液漏れの原因となる場合があります。

③電気毛布などの使用時は、毛布の外に出しておいて下さい。
⇒ポンプの流量は室温23℃で設定しています。
※温度が高くなると流量が早くなる傾向があります。

④「ポンプ本体」と「患者側接続部コネクタ」の高低差を、
出来るだけ小さくしてください。
⇒流量変動の恐れがあります。

⑤付属のキャリングバッグに収納する等して、
ポンプ本体に衝撃／負荷が加わらないように、保管してください。